学校法人 小林学園
本庄東高等学校附属中学校
きりぐるま
第69号

3年間の思い出

入学式

中里研修

歌舞伎鑑賞

ラッピング

国立科学博物館

キッザニア

きりぐるま祭

体育祭

合唱コンクール

陶芸体験

京都奈良研修

京都奈良研修

高校生活への決意

私は中学校生活三年間で、大切なことをたくさん学ぶことができました。例えば、箏曲部と茶道部から学んだことは技術や知識だけではなく、仲間意識や先輩・後輩への礼儀です。校外研修では様々な文化や周りへの配慮・感謝を、宿題やテストからは何事にも全力で取り組むことを学びました。この学びを活かし、高校生活ではもっと自分を高め、ステップアップしていきたいです。挑戦しないことには成功も得られません。様々なことを積極的にチャレンジしたいと思います。きっと高校の三年間もあっという間に過ぎ去ってしまうでしょう。一つ一つを逃さないように気を引き締めたいです。少し大人になる自分を意識しつつ、これからも努力し続けます。（荻野　妃奈子）

先輩へ贈る言葉

三年生の皆さん、中学修了おめでとうございます。先輩方はいつも私たちの見本になり、私はその姿から多くのことを学びました。中でもテニス部の先輩方はとにかく明るく、テニスが好きで、そんな先輩方と一緒に練習できてとても楽しかったです。感染症の影響で、先輩方の最後の大会は中止になってしまいました。しかし、私たちの練習の相手をしてくれたり、一緒にペアを組んで試合をしてくれたりしました。試合中はミスをしても励まし、アドバイスをしてくれて、とても嬉しかったです。もう一緒に練習できないのは寂しいですが、先輩方のようになれるよう頑張ります。高校での更なるご活躍を心よりお祈りしています。（味澤　珀）

二年生　京都奈良研修

十二月十三日から十五日にかけて京都・奈良で寺社巡りや写経体験、河村能体験などの様々な日本の伝統文化を体験した。

今回の京都奈良校外研修は、附属中学にとって今年度初めての研修でした。私たちは、一カ月ほど前から新型コロナウイルス感染症対策を考慮した班別自主見学の計画を立て、準備をしていました。また、事前学習として、京都奈良の伝統的な建築物や文化についても並行して調べました。中でも特に心に残ったのは、河村能舞台で実際に能を見たことです。能とは、演劇、美術、音楽、舞踊などの要素が結びついた日本の総合芸術で、能を踊るには、発声の仕方、太鼓の叩き方など熟練の技が必要です。間近で見ることのできた演技は迫力があり感動しました。また、班別自主見学で私たちの班は、着物を着て伏見稲荷大社に参拝しました。着物や足袋、下駄で移動するなど慣れないことばかりでしたが、とても良い思い出になりました。方言、伝統、関東との雰囲気の違いなどたくさんのことを学び、とても貴重な体験になりました。この研修で得られた学びを、今後の学校生活や人生で活かせるようにしたいです。（峯岸　優）

三年生　和楽器に親しむ

二月四日・二五日に三年生の和楽器体験が行われた。実際に琴へ触れる貴重な体験ができた。

最初に三古谷先生から、和楽器の歴史や種類について教えていただきました。その後に、琴に触れる体験をしました。この和楽器体験の中で私の印象に残ったことは、三古谷先生が最後に演奏してくださった六段の調べです。弾き方や演奏する人によって音色が変わり、曲自体の印象をも変えてしまう琴にとても魅力を感じました。（南　希和）

英語でラッピング

一月十七・十八日に一年生の「英語でラッピング」が行われた。英語の説明に苦戦しながらも、日本の文化を学ぶことができた。

英語の説明を聞き取りながら、初めての風呂敷を使った作品作りはとても難しかったです。しかし、英語での説明の中に、聞いたことのある単語がたくさん出てきて、普段学んでいる英語が、実際にどう使われているのかを楽しく学ぶことができました。これからは、日常生活でも、積極的に英語を使っていきたいです。（並木　幸希）

各種検定結果（第二回まで）

	2級	準2級	3級	4級	5級
英検		23	28	51	
数検		30	54	57	76
漢検	2	26	37	46	58

発行・本庄東高等学校附属中学校　埼玉県本庄市西五十子大塚318　TEL.0495－27－6711㈹　　印刷／㈲本庄孔版社　TEL.0495－22－4436
［ホームページ］http://www.honjo-higashi.ed.jp　［メールアドレス］mailadm@honjo-higashi.ed.jp